

バリバリ働き、 ラクラク操作。 日立のミニミニショベル。

スリムさ継続

小さい後端半径

後方超小旋回機

後端半径725mmを実現。狭い現場や壁ぎわでの作業も後ろを気にせずに行えます。



2tトラックに積載可能

機械質量1,990kg
(キャノピ、ゴムシュー仕様時)



パワフルパワー

エンジン出力と最大掘削力

エンジン出力：14.0kW(19PS)

最大掘削力：19.0kN(1,950kgf)
(バケット)

使いやすさ抜群

スムーズな複合動作

3ポンプ式O.H.Sとアーム再生回路を採用。水平引きやならし作業性、旋回押し付け掘削性が向上。旋回とフロント複合動作性も優れています。

掲載写真は、製品説明用です。
機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。
(カタログの写真はオプション品を含みます。)



排ガス2次規制をクリア
作動油寿命を2倍に延長
鉛レス電線採用



国土交通省 排出ガス対策型建設機械
(第2次基準値) 指定機

国土交通省 超低騒音型建設機械 指定機

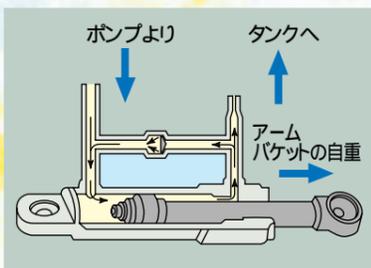
ミニのカラダで、 パワフルな仕事ぶり。



水平引き、ならし作業性を向上

アーム再生回路を採用

旋回とフロント複合動作性も優れています。



乗降しやすく

快適な運転席まわり

前スタンド式操作レバーと、後方視界に優れた1柱キャノピーを採用しました。



ステアリング力アップ

パワフル、スピーディな走行

移動はスピーディな高速走行。ブレード作業はパワフルな低速走行。走行モードは2速切替えて、作業に合わせて速度が選べます。足回りは、強化型ゴムシューを採用。



輸送時に便利な

旋回パーキングブレーキ

ロックレバーと連動した湿式多板式旋回パーキングブレーキを標準装備。



安全に作業

前方視界に優れた運転席

ブーム取付け部を右よりにオフセットし、作業時のバケットを見やすくしました。



ブームシリンダ上げ側、ストロークエンドでのショックを軽減

クッション機能を装備

作業性をアップする

さまざまな装備品

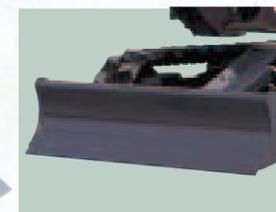
2Wayセレクトバルブ式マルチレバー



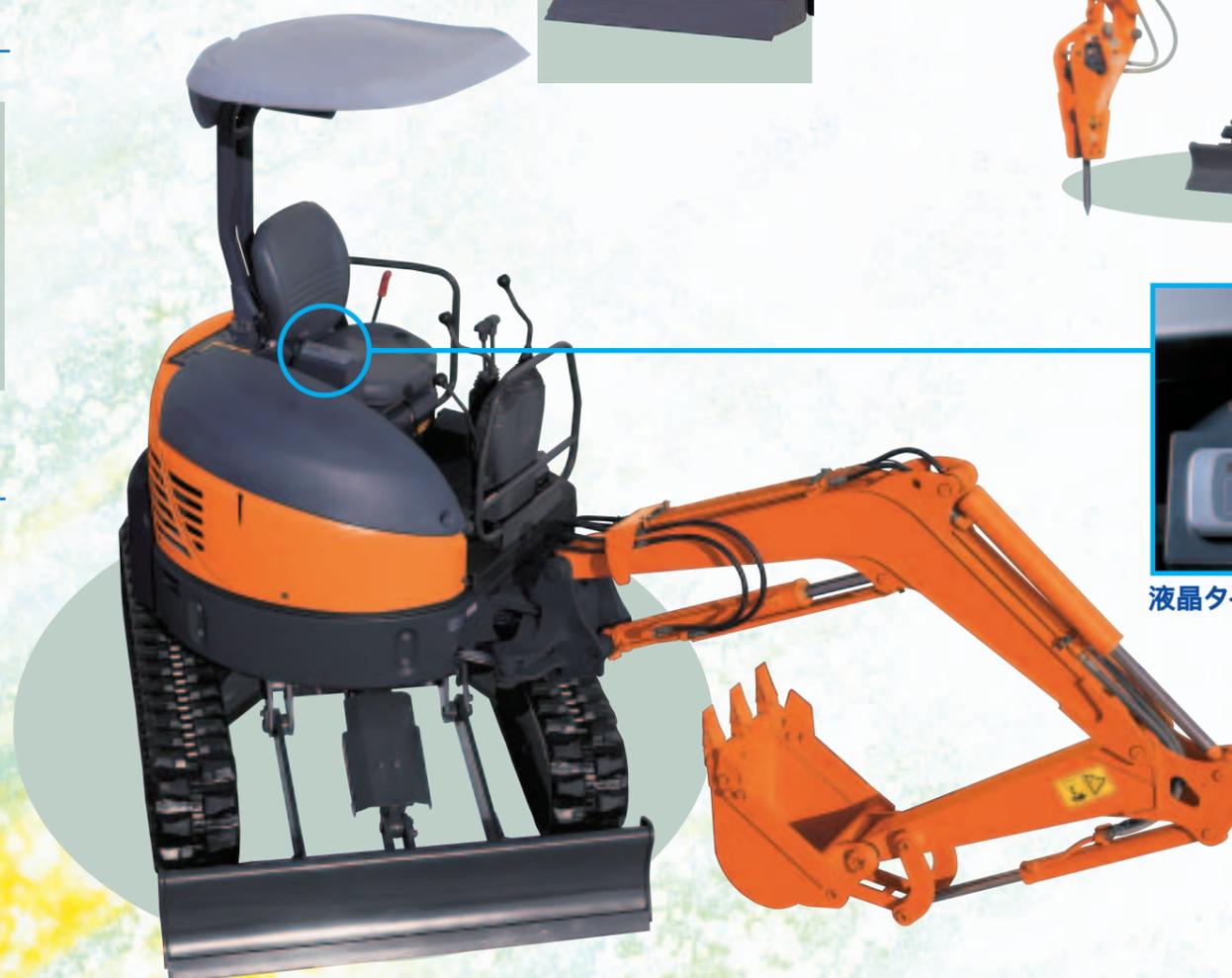
250mmパットクローラシュー



強化型ブレード



*ブレード、パットクローラシュー、フック付き缶物Aリンクはオプションです。



液晶タイプのモニタパネル

納得の使いやすさ、 うれしい親切設計。



外側カバーを保護する 大型カウンタウェイト



駐機時のシートの汚れを防ぐ 可倒式一体成形シート



使いやすさの数々 快適性能

点検整備のしやすいエンジンカバー



点検の容易なバッテリー



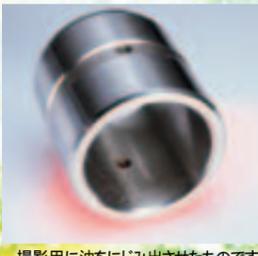
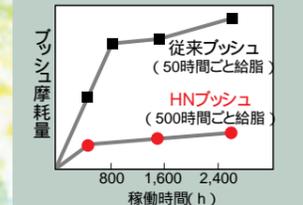
ガタが生じにくく、手間の少ないHNブッシュ

フロントとブレードのすべてのピンジョイント部に、HNブッシュを採用。

ブッシュの摩耗量が少ないため、ガタが生じにくくなっています。さらに、ブレードは給脂不要でフロントは500時間(または1年間)ごと、給脂間隔を大幅に延長しています。

(バケット回りの4本のピンは100時間ごとの給脂です)

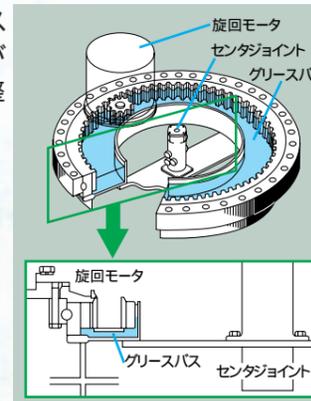
HNブッシュと従来ブッシュとの
摩耗量比較(当社テスト結果)



撮影用に油をにじみ出させたものです。

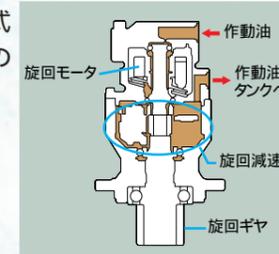
整備の楽なグリースバス式旋回ギヤ

旋回ギヤはグリースバス式のため、給脂間隔が500時間ごとと長く、整備が楽です。

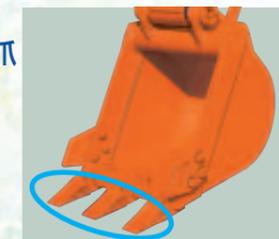


オイル交換が不要な作動油潤滑式旋回減速機 長寿命作動油を採用(交換2,000時間ごと)

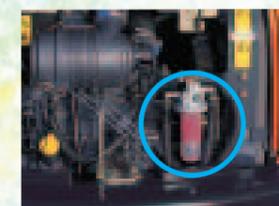
旋回減速機は作動油潤滑式のため、面倒なギヤオイルの交換が不要です。



脱着が容易な 縦ピンロック式のバケット爪



燃料フィルター一体型 ウオータセパレータを 標準装備



作業性を考慮した 開閉式大型サイドカバー



グリースガン& グリースガンホルダ



コントロールバルブに予備バルブを標準装備
オプションのエキストラ配管とペダルを装着すると、ブレーキなどを装着できます。

ラジエーター・オイルクーラはさびにくい
アルミニウム製を採用

樹脂製の燃料タンクを採用

安心して作業ができる ホース類の損傷防止

バケットホースをアーム
に内装

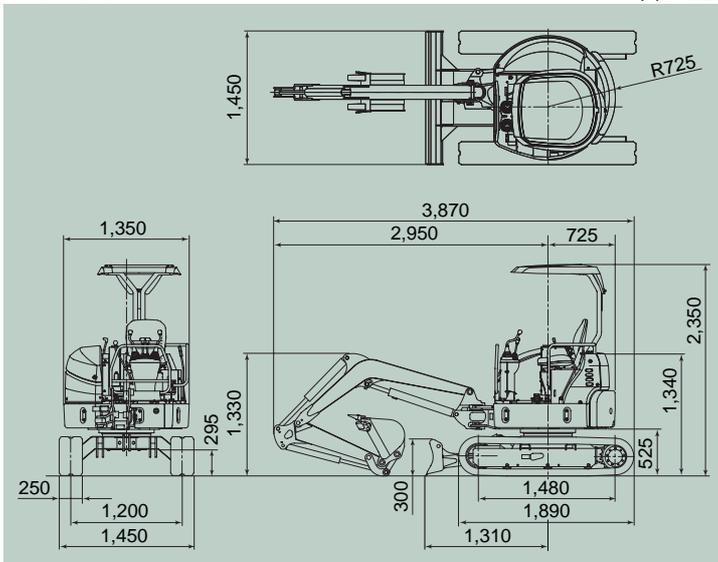


フロントホースの分割で
交換が容易



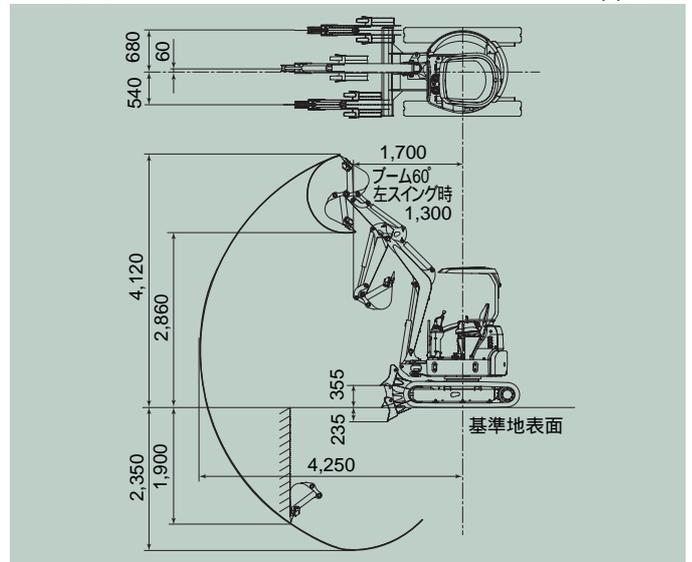
寸法図

単位: mm



作業範囲図

単位: mm



注 標準バケット0.066m³、標準アーム1.0m、250mmゴムシュー装着時の値です。

仕様

		EX20U-3
		キャノピ仕様
機械質量	kg	1,990〔2,080〕
機体質量	kg	1,510〔1,600〕
標準バケット容量	m ³	0.066〔旧JIS表示0.06ミニ従来表示0.10〕
標準バケット幅	mm	450
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	9.2〔9.2〕
走行速度	km/h	4.6/2.6〔4.5/2.5〕
登坂能力	度(%)	30〔58〕
最大掘削力	kN(kgf)	19.0〔1,950〕
エンジン		
型式		いすゞ3YE1
形式		水冷3気筒渦流室式
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	14/2,200〔19/2,200〕
油圧装置		
油圧ポンプ形式		可変容量型ピストン式×2、歯車式×1、内接歯車式×1(操作用)
主リリーフ弁セット圧	MPa(kgf/cm ²)	20.6〔210〕
旋回油圧モータ形式		定容量型ピストン式×1
走行油圧モータ形式		可変容量型ピストン式×2
フロント		
ブームスイング角度	度	左60 右50
足回り		
シュー形式		ゴム一体式〔溶接組立て式ダブルグローサ〕
標準シュー幅	mm	250〔250〕
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	26〔0.27〕〔28〔0.29〕〕
油類の容量		
燃料タンク	L	25
作動油タンク	L	30〔基準レベル25〕

注 単位は、国際単位系(SI)による表示です。()内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
[]内はグローサシュー装着時の値です。 標準バケット容量と最大掘削力は新JIS表示です。

各種バケット

: 一般掘削用 : 軽掘削用 : 積込作業用

	容量 m ³	幅 mm	標準アーム(1.0m)	ロングアーム(1.3m)
ホウバケット	0.04〔0.035〕	300〔250〕		
	0.045〔0.04〕	350〔300〕		
	0.055〔0.05〕	400〔350〕		
	0.066〔0.06〕	450〔400〕	標準	
	0.08〔0.065〕	500〔450〕		
	0.09〔0.075〕	550〔500〕		

注 バケット容量は、新JIS表示です。()内は、旧JIS表示です。 []内はサイドカットを除いた時の値です。

主要装備品

基本装備品

バケットクリアランス調整装置
Oリング式ピンシール(バケット回り) 油圧パイロット式操作レバー
ロックレバー 旋回パーキングブレーキ HNブッシュ
燃料フィルター 体型ウォータセパレーター(水分離器)
走行2速切替 前照灯(1灯)

: 基本装備 : オプション

		EX20U-3
		キャノピ仕様
フロント		標準アーム(1.0m) ロングアーム(1.3m) 2面(上・下面)補強アーム*1 4面(上・下・側面)補強アーム*1 3面(底・側面)補強バケット*2 爪下プレート*2 バケットフック
足回り		フック付き缶物Aリンク 250mmゴムシュー 250mmグローサシュー 300mmグローサシュー 250mmゴムパッドシュー 250mmパッドグローサシュー ブレード
運転席		シートベルト
操作レバー		Aパターン(JIS方式) Bパターン(従来の日立方式) 2Wayセレクトバルブ式マルチレバー*3 4Wayセレクトバルブ式マルチレバー*4
その他		油圧取り出し口 エキストラブレーカなど用配管(セレクトバルブ含む) 付属工具

注 *1は標準アーム対応 *2は標準バケット対応
*3はA B切替式 *4は4パターン切替式



東京都文京区後楽2-5-1 〒112-8563
国内事業本部 ☎(03)3830-8040
URL: <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。
機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させると、安全に心掛けてください。
機体質量3トン未満の建設機械の運転には「車両系建設機械の運転業務に係る特別教育」の受講か、機体質量3トン以上と同一の建設機械の運転に必要な「車両系建設機械運転技能講習終了証」の取得が必要です。
運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。

資格取得のご相談は 株 日立建機教習センターの各教習所へ
教習センター TEL. 048-931-0121 神奈川 TEL. 042-730-6716
北海道 TEL. 0133-64-6388 愛知 TEL. 0564-43-6578
宮城 TEL. 022-364-6143 京都 TEL. 075-957-4944
埼玉 TEL. 048-931-0121 岡山 TEL. 086-464-5411
茨城 TEL. 029-828-2370 福岡 TEL. 092-963-3634



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。
ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは...